

## 前期基本計画 平成27年度 施策方針書

政 策 : 04 ひとにやさしく安心・快適で活力あふれるまちを目指します

基本施策 : 03 利用しやすい交通網の整備

施 策 : 02 公共交通の利用促進

施策担当職・氏名 交通政策課長 大宮訓召

### 1. 施策の実現状況を明らかにする

#### (1) 施策の内容

市内幹線バス網の整備に合わせて利用しやすいバスマップを作成し公共交通の利用促進を行うと共に鉄道、バス路線の経営支援により路線の維持確保を行うことで市民に移動や交流のしやすい交通環境の提供を図ります。

#### (2) 施策目標値の達成状況

| No | この施策に関わる施策目標指標                              | 基準値    | 上：戦略目標見込値／下：達成値 |        |        |        |        | 目標値    | 進捗状況 |
|----|---|--------|-----------------|--------|--------|--------|--------|--------|------|
|    |   | 平成26年度 | 平成27年度          | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 進捗率(%) |      |
| 1  | 暮らし<br>市内のバスや電車は便利で利用しやすいと思っている人の割合<br>単位 % | 35.1   | 35.1            | 36     | 36.5   | 37.5   | 38     | -      |      |
|    |   |        | -               | -      | -      | -      | -      | 0.0    |      |
| 2  | 幸福<br>子どもが安全に通学できると感じる人の割合<br>単位 %          | 46.3   | 47              | 48     | 49     | 50     | 51     | -      |      |
|    |   |        | -               | -      | -      | -      | -      | 0.0    |      |
|    | 単位  |        |                 |        |        |        |        |        |      |

#### (3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

| No | 事務事業名<br>事務事業目標指標  | 推移        | 平成25年度         | 平成26年度<br>(見込) | 平成27年度     | 平成28年度     | 平成29年度      | 平成30年度      | 4年後         |
|----|--|-----------|----------------|----------------|------------|------------|-------------|-------------|-------------|
| 1  | 2285 バス路線維持対策費補助事業<br>定期路線バスが区域内で運行されている自治会数<br>単位 地区(全30自治会のうち) | 目標値<br>実績 | 30<br>30       | 30<br>30       | 30<br>-    | 30<br>-    | 30<br>-     | 30<br>-     | 30<br>-     |
| 2  | 2301 交通政策推進事務<br>市内全駅(滝沢/巢子/大釜/小岩井)の1日平均乗降人員の合計<br>単位 人/日        | 目標値<br>実績 | 5,748<br>6,164 | 5,728<br>6,164 | 6,164<br>- | 6,164<br>- | 6,164<br>-  | 6,164<br>-  | 6,164<br>-  |
| 3  | 12736 滝沢市内幹線バス網整備事業<br>市内幹線バス年間利用者数<br>単位 人                      | 目標値<br>実績 | 0<br>0         | 0<br>0         | 0<br>-     | 6,800<br>- | 13,600<br>- | 13,600<br>- | 13,600<br>- |
|    | 単位   | 目標値<br>実績 |                |                |            |            |             |             |             |
|    | 単位   | 目標値<br>実績 |                |                |            |            |             |             |             |

## 前期基本計画 平成27年度 施策方針書

政 策 : 04 ひとにやさしく安心・快適で活力あふれるまちを目指します

基本施策 : 03 利用しやすい交通網の整備

施 策 : 02 公共交通の利用促進

施策担当職・氏名 交通政策課長 大宮訓召

## 2. 施策の実現に向けての現状を認識する

## (1) 施策目標の進捗状況分析

- ・鉄道、バスの利用者数は、少子高齢化の進展やマイカーの普及等により長期的な減少傾向にあります。
- ・現在の市公共交通計画が平成27年度が最終年度あることから、次期計画を策定する必要があります。
- ・市民からは利便性の高い市内幹線バス網(各地域～市役所等)の整備の要望が多く寄せられています。

## (2) 施策の実現に影響する社会環境変化

- ・全国的な傾向である地方の公共交通の維持確保に対応した「交通政策基本法」等の法改正もありますが、具体的な補助制度等は創設されていません。
- ・高齢化の進展による移動弱者の増により利便性の高い移動手段のニーズが高まっています。

## (3) 基本施策との関連性

- ・公共交通の利用促進は、基本施策「利用しやすい交通網の整備」と一体となり、これからの利便性の高い市内公共交通の維持確保のため必要不可欠な施策であると考えられます。

## 3. 施策の実現に向けての取り組みを決定する

## (1) 施策の達成(実現)に向けた基本計画内の取り組みと方針

- ・平成28年度の交流拠点複合施設の開設に併せた市内幹線バス網の整備を検討し運行開始を目指します。
- ・市民が使いやすいバスマップを作成し公共交通の利用促進を図ります。
- ・次期市公共交通計画を策定します。
- ・平成27年度よりIGRいわて銀河鉄道(株)の車両更新費のための基金造成を県、沿線市町と協調し開始します。
- ・赤字バス路線への運行費補助を行い路線の維持を図ります。

## (2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、平成27年度の重点課題

- ・平成28年度の交流拠点複合施設の開設に併せた市内幹線バス網の整備検討を実施するとともに市民が使いやすいバスマップを作成し公共交通の利用促進を図ります。

## (3) 基本計画内方針及び平成27年度重点課題に基づく優先順位の考え方

- ・交流拠点複合施設の開設に併せた市内幹線バス網の整備検討・バスマップの作成
- ・次期滝沢市公共交通計画の検討
- ・いわて銀河鉄道(株)への経営支援及び赤字バス路線への運行費補助

